



50% OFF
SPECIAL COUPON
Validity
to July 5, 2020

オンラインとオフラインを結ぶ ビーコンの活用アイデア募集

 **南海バス**
南海バス株式会社



SWITCH  MILE
株式会社スイッチスマイル

目次

1. ビーコン活用の特長
2. 実証実験概要
3. 配信画面イメージ
4. 活用例
5. 実証エリア
6. スケジュール（予定）

1. ビーコン活用の特長

◎ ビーコンとは

ビーコンとは、一定の時間間隔に無線で半径数メートルから数十メートルの範囲に信号を発する装置です。その信号をスマートフォンで受信することでスマートフォンアプリ上に送られる通知を通じて、様々なサービスの提供が可能になります。

南海バスでは(株)スイッチスマイルと協業しバス停にビーコンを設置しており、現在その活用を検討しています。



◎ ビーコンで実現可能なこと

- ◆ ビーコンから発信される信号により、その信号を受信する仕組みを組み込んだスマートフォンアプリに対し、個別に通知を送ることができます。
- ◆ ユーザーの趣味趣向に合った内容を発信できるため、以下のようなことが可能になります。



ユーザーインサイト活用



ユーザー体験向上



DL数/MAU数の向上

1. ビーコン活用の特長

◎ ビーコン活用の例



ジャストな場所



- ビーコンの位置情報で配信先を指定
- ビーコンの意味情報で配信先を指定



ジャストな時間



- ビーコン接触時間で配信先を指定
- 活動時間で配信先を指定



ジャストなターゲット



- 今ビーコンに接触している人に配信
- ビーコン接触履歴でターゲットを指定
- 性別を選んで配信
- 年代を選んで配信



ジャストなコンテンツ



- 接触したビーコンの意味情報と連動したコンテンツ配信
- オフラインコンテンツと連動したコンテンツ配信
- アプリを起動していないユーザーにも届くプッシュ通知配信
- アプリを開かずにプッシュ通知からランディングページへ直接遷移

配信例

バス停で

帰りのバスを待っている

20～30代の男性に

沿線店舗の広告を
プッシュ通知

【ビーコン活用なし】
個人を対象とした最適な内容を
配信することが難しい



【ビーコン活用あり】
「ジャスト」なお知らせにより
ターゲットの趣味趣向に沿った
コンテンツを提供可能

2. 実証実験概要

【実証実験の目的】

本取り組みは、大阪府南部エリアに設置されたビーコン活用方法のご提案をいただき、“交通インフラや商圈を基点にしたユーザー向けおよび広告主等へのサービス”として活用するアイデアに関しての有効性・事業性を検証いただくことを目的とします。

対象企業様

- ◆ 自社アプリユーザーのオフライン行動を把握したい企業様
- ◆ ユーザーのオフライン時に適切なタイミングでリアルタイムに情報発信したい企業様
- ◆ 自社のアプリ上に上記のような情報発信主（広告主）に活用して収益化したい企業様

など

2. 実証実験概要

実証実験の参加条件

- ◆ ローンチ済みのスマートフォンアプリ(iOS・Android)を保有していること
- ◆ アプリにスイッチスマイルのSDKを組み込んでいただけること(費用は応募者様負担)
- ◆ 位置情報を元にした広告配信にご協力いただけること(広告配信不可の場合は別途ご相談)

参加企業様

実証実験の提供物

- ◆ 大阪府南部エリアのバス停に設置したビーコンから取得する統計データ(※)の無償提供
- ◆ ビーコン接触者(応募者アプリユーザー)への情報配信プラットフォームの利用

南海バス／スイッチスマイル

3. 配信画面イメージ

ビーコンを活用することで、対象エリアのビーコンに接触した方に対し、応募企業様のアプリ上にお好きな通知を発信することが可能になります。



※画像はイメージです。

4. 活用例

夕方～夜にバス停に
設置されたビーコンに接触



リアルタイムに
割引クーポンを配信



※画像はイメージです。

割引クーポンを取得



※画像はイメージです。

帰宅途中で
店舗に立ち寄り買い物



この例に限らず、様々なアイデアを各企業様から募集いたします

5. 実証エリア

実証エリア

大阪府南部エリア

- ◆ 堺市
- ◆ 河内長野市
- ◆ 富田林市
- ◆ 大阪狭山市
- ◆ 和泉市
- ◆ 泉大津市
- ◆ 松原市

ビーコン設置箇所

応募後にNDAを締結次第、ビーコン設置箇所の詳細を提示



6. スケジュール(予定)

STEP 1

11月
応募

- 参加社様募集
- 参加社様選定

STEP 2

12月
準備

- ヒアリング
- NDA締結
- SDK実装
- テスト調整

STEP 3

2022年
1月～3月
実証

- データ測定
- 実証実験
- サービス化検討

※スケジュールは変更する場合がございます。